

# Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones リリースノート（ファームウェアリリース 11.2(4)）

初版：2019年8月1日

## リリースノート

これらのリリースノートは SIP ファームウェアリリース 11.2(4) を実行している Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones で使用します。

以下の表に個々の電話の要件を説明します。

電話	サポートの必要条件
Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones	BroadSoft BroadWorks 22.0 MetaSphere CFS バージョン 9.4 アスタリスク 13.21

## Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones

Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones は Cisco IP Phone 6800 シリーズ マルチプラットフォームフォンに新たに追加されています。重要な機能の一部を次に示します。

- 4 回線のサポート
- 320 x 120 ピクセル、グレースケール LCD ディスプレイ
- 組み込み 10/100M スイッチ
- 内蔵 WiFi モジュール
- IPv4 と IPv6 をサポート
- 5V DC 電源アダプタによる電力供給

詳細な仕様については、次の場所にある製品データシートを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/datasheet-listing.html>

### 詳細情報の入手先

- *Cisco IP Phone 6800* シリーズ マルチプラットフォーム フォン アドミニストレーション ガイド
- *Cisco IP Phone 6800* シリーズ マルチプラットフォーム フォン ユーザ ガイド
- *Cisco IP Phone 6800* シリーズ マルチプラットフォーム フォン プロビジョニング ガイド
- *Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones* クイック スタート ガイド

## Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phonesのマニュアル

お使いの言語、電話機モデル、およびマルチプラットフォーム ファームウェア リリース向けの参照物を参照してください。次の URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-series-home.html>

## ファームウェアのアップグレード

Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones は、TFTP、HTTP、または HTTPS プロトコルを URL とともに使用して、単一イメージのアップグレードをサポートします。

ファームウェア アップグレードが完了すると、電話は自動的にリブートします。

### 手順

- 
- ステップ 1** 次の URL をクリックします。  
<https://software.cisco.com/download/navigator.html?mdfid=286318380&i=rm>
  - ステップ 2** 中央のペインで、**[マルチプラットフォーム ファームウェアを搭載した IP Phone 6800 シリーズ (IP Phone 6800 Series with Multiplatform Firmware)]** を選択します。
  - ステップ 3** **[マルチプラットフォーム ファームウェアを搭載した IP Phone 6861 (IP Phone 6861 with Multiplatform Firmware)]** を選択します。
  - ステップ 4** **[マルチプラットフォーム ファームウェア (Multiplatform Firmware)]** ソフトウェアタイプを選択します。
  - ステップ 5** **[すべてのリリース (All Releases)]** > **[MPPv11 (MPPv11)]** フォルダで、**[11.2.4 (11.2.4)]** を選択します。
  - ステップ 6** (任意) ファイル名にマウスポインターを置くと、ファイルの詳細とチェックサム値が表示されます。
  - ステップ 7** `cmterm-6861.11-2-4MPP-395_REL.zip` ファイルをダウンロードします。
  - ステップ 8** ソフトウェアライセンスに同意する場合、**[ライセンス契約書に同意 (Accept License Agreement)]** をクリックします。
  - ステップ 9** ファームウェアファイルを解凍します。
  - ステップ 10** ファイルを TFTP、HTTP、または HTTPS のダウンロードディレクトリに配置します。

**ステップ 11** 電話ファームウェアは、次の方法のいずれかによってアップグレードできます。

- アップグレード URL を使用して、電話機の Web ページの [プロビジョニング (Provisioning) ] タブで [アップグレードルール (Upgrade Rule) ] を設定します。

URL 形式 : <upgrade\_protocol>://<serv\_ip[:port]>/<filepath>/sipMMxx.RR-nnn.loads

ユーザ入力値は次のとおりです。

- <upgrade\_protocol> : HTTP、TFTP、または HTTPS。
- <serv\_ip[:port]> : サーバの IP アドレスとオプションのポート番号。
- <filepath> : ファームウェア アップグレード \*.loads ファイルを含む、サーバ上のファイルフォルダ。
- MMxx : マルチプラットフォーム対応のファームウェアを備えた Cisco IP 電話 MM シリーズ (例 : 68xx、78xx、または 88xx)  
または  
MMxx : 特定の Cisco 電話モデル (例 : 6861)
- RR : メジャーおよびマイナーリリース番号 (例 : 11-2-4MPP)
- nnn : ビルド番号 (例 : 395)

のアップグレードルールを使用した例。

tftp://10.73.10.192/firmware/sip6861.11-2-4MPP-395.loads

- 電話機にファームウェアをダウンロードするようにコールサーバに指示する URL を Web ブラウザに提供します。

URL 形式 : <phone\_protocol>://<phone\_ip[:port]>/admin/upgrade?

<upgrade\_protocol>://<serv\_ip[:port]>/<filepath>/sipMMxx.RR-nnn.loads

ユーザ入力値は次のとおりです。

- <phone\_protocol> : HTTP または HTTPS のみ。
- <phone\_ip[:port]> : 電話機の IP アドレスとオプションのポート番号。
- <upgrade\_protocol> : HTTP、TFTP、または HTTPS。
- <serv\_ip[:port]> : サーバの IP アドレスとオプションのポート番号。
- <filepath> : ファームウェア アップグレード \*.loads ファイルを含む、サーバ上のファイルフォルダ。

- **MMxx** : マルチプラットフォーム対応のファームウェアを備えた Cisco IP 電話 MM シリーズ (例 : 68xx、78xx、または 88xx)

または

**MMxx** : 特定の Cisco 電話モデル (例 : 6861)

- **RR** : メジャーおよびマイナーリリース番号 (例 : 11-2-4MPP)
- **nnn** : ビルド番号 (例 : 395)

Web ブラウザの URL を使用した例。

<https://10.74.10.225/admin/upgrade?http://10.73.10.192/firmware/sip6861.11-2-4MPP-395.loads>

(注) URL に \*.loads ファイルを使用します。\*.zip ファイルには、他のファイルが含まれています。

---

## 制限事項と制約事項

### ネットワーク輻輳時の電話機の挙動

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃

### 発信者の識別とその他の電話機の機能

発信者識別またはその他の電話機能が視覚障害または聴覚障害向けのサードパーティ アプリケーションで検証されていません。

## 注意

### 注意事項の表示

Cisco Bug Search ツールを使用して警告 (バグ) を検索できます。

既知の注意事項 (バグ) は、重大度レベルに従ってグレードが付けられており、未解決または解決済みの場合があります。

### 始める前に

警告を表示するには、次の項目が必要です。

- インターネット接続

- ウェブ ブラウザ
- Cisco.com のユーザ ID とパスワード

## 手順

**ステップ 1** 次のいずれかの操作を実行します。

- 11.2.4 リリースのすべての注意事項を確認するには、次の URL を使用します。  
<https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&rls=11.2.4&sb=anfr&bt=custV>
- 11.2.4 リリースのすべての未解決の注意事項を確認するには、次の URL を使用します。  
<https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&rls=11.2.4&sb=anfr&sts=open&bt=custV>
- 11.2.4 リリースのすべての解決済みの注意事項を確認するには、次の URL を使用します。  
<https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&rls=11.2.4&sb=anfr&sts=fd&bt=custV>

**ステップ 2** プロンプトが表示されたら、Cisco.com ユーザ ID とパスワードを使用してログインします。

**ステップ 3** (任意) 特定の問題の情報を検索するには、**[検索 (Search for)]** フィールドにバグ ID 番号 (CSCxxxxxxx) を入力して、**Enter** キーを押します。

## 未解決の不具合

次のリストには、ファームウェアリリース 11.2(4) を使用している Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones の未解決の重大度 1、2、および 3 の不具合が記載されています。

個々の不具合の詳細については、バグ検索ツールにアクセスして識別子 (CSCxxxxxxx) を入力して、オンライン履歴にアクセスしてください。この不具合情報にアクセスするには、登録済み Cisco.com ユーザである必要があります。

不具合の状態は頻繁に変わるため、このリストはこのレポート編集時点で解決済みだった不具合のスナップショットを表しています。解決済みの不具合の更新されたビューまたは特定のバグを表示するには、[注意事項の表示 \(4 ページ\)](#) の説明に従ってバグ検索ツールキットにアクセスします。

- CSCvp33011 電話機が Wi-Fi スキャン中に呼び出し音をすばやく調整すると呼出音画面が消えない
- CSCvp62448 「オフフック」モードで末尾が # の uri ダイヤリングで、動作が「オンフック」モードと異なる
- CSCvp64527 Wi-Fi への接続が正常終了した後、XSI DND または CFWD が使用可能になるまで約 3 分かかる。
- CSCvp64719 DST 終了時刻ルールは、入力されていた条件に新しいルールが非常に近い場合は有効にならない。

- CSCvp78722 [アスタリスク v11] tls+<Secure Call Setting>= Yes の場合、DUT のローカル conf コールが断続的に失敗する
- CSCvp81010 電話機は、アクティブページングコール中に、他の着信ページングコールを無視する
- CSCvq20186 コール録音のトーストは完全な lcd サイズ。
- CSCvq22023 有線接続で dhcp タイムオフになりワイヤレスに切り替わる時に、電話機がウォームリブートを繰り返す。
- CSCvq23643 EM のカウントダウンタイマー アラートが中央に合わない
- CSCvp94578 応答不可が一番上の行の厳密な中央に表示されない
- CSCvq51961 接続されている AP がレーダーチャネルにスワッピングしているときに、3 分間音声なしの電話機があった。

## 解決済みの不具合

ファームウェアリリース 11.2(4) の Cisco IP Phone 6861 Multiplatform Phones では、解決済みの注意事項はありません。

## Cisco IP Phone ファームウェア サポート ポリシー

電話機のサポート ポリシーについては、<https://cisco.com/go/phonefirmwaresupport>を参照してください。

---

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The following information is for FCC compliance of Class A devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case users will be required to correct the interference at their own expense.

The following information is for FCC compliance of Class B devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If the equipment causes interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, users are encouraged to try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Modifications to this product not authorized by Cisco could void the FCC approval and negate your authority to operate the product

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com go trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.